



# かほく防災記者リポート



仙台市五橋中学校3年 山口 岳人さん

## 震災伝承の役割を自覚



山口岳人さん

「もう(自分は)死ぬな」と覚悟したが、倉庫に流れ着き、先生に助けられた。妹も無事だった。

体験記を初めて読んだとき、「津波は本当に生き残るか、死ぬかです。『大丈夫だろう』と思

仙台市宮城野消防署の少年消防クラブ消防チャレンジ教室が7月30日、宮城野区中野5丁目にある津波避難タワーで開かれた。取り組みの一端で「仙台市女性防火クラブみやぎの朗読会」が、東日本大震災体験文集を朗読した。私は読み手として参加し、執筆時に宮城野中2年で、東松島市野蒜小5年のときに震災を体験した阿部和さんの体験記を朗読した。



震災の体験記を朗読する山口さん

くの人々に伝えたいと思いい、私は昨年から朗読会で読み手を務めている。教室には仙台市宮城野中、榴岡小、原町小、洞ノ口と山崎の少年消防クラブの児童生徒46人が参加した。全員真剣なまなざしで朗読を聞いてくれた。今後、次世代に震災を伝承する上で、震災を体験していない小学生への防災教育が最も重要になるはずだ。小中学生に災害の危険性や備えの重要性を語り継ぐのは、自分たちの世代の役目だと考える。聞き手と同じぐらいの年齢の体験を、同世代が伝えるからこそ、共感してもらえる部分があると思うからだ。災害時に正しい判断や行動をし、命を守る事ができるよう、未来を担う子どもたちが、なるべく早い時期に震災を学び、体で覚えられような伝承方法を実現したい。

本年度4期生が研修をしているかほく防災記者(河北新報社主催)の3期生が、災害や防災・減災に関するテーマを選び、取材、執筆したりレポートを随時紹介します。

しっかり見据えよう 自分自身の将来

2025年度 宮城県内 私立中学・高校 入試情報

宮城県内の私立中学校・高等学校のオープンスクールや説明会などの最新情報をお届けします!学校の雰囲気を体感するチャンスです!

個別相談会の実施や、会場参加には参加予約が必要な場合もあります。下の二次元コードから特設サイトにアクセスし、各学校のページもぜひご覧ください。

仙台白百合学園中学・高等学校

#白百合で見つかる

学校説明会

10月5日(土) AM 10月19日(土) AM  
10月5日(土) PM 10月19日(土) PM

10月15日(日) 9:45~15:45

大崎中央高等学校

9/29

10/26

11/3 11/23

総合コース 介護福祉コース 保育コース

各学校のページへのリンクはこちらから!

河北学ナビ 2025年私立中高 特集

こちらもおすすめ!

2025年度版 宮城県高校受験 総合ガイド

お求めは、書店、河北新報販売店または河北新報出版センター(電話022-214-3811)まで。定価1,650円

日本ウェルネス宮城高等学校

学校説明会 9/21(土)・10/19(土)

個別相談会 9/18(水)・9/25(水)・9/27(金)・9/30(月)

部活動体験会 随時、練習体験会受付中 HPの申込フォームよりご予約ください

東北生活文化大学高等学校

学校説明会 10/26(土)

11/9 11/16 11/23 11/30 12/7

楽しさ実感 SMILE SEIBUN!